



夏目漱石と正岡子規



～生誕 150 年～

夏目漱石と正岡子規は共に慶応3（1867）年に誕生しました。落語が好きだった漱石と子規は、東大予備門の頃に出会いました。生涯の友だった二人は俳句の添削や文学評論などを通じて互いに影響を与え続けました。

	夏目漱石（本名：夏目金之助）	正岡子規（本名：正岡常規）
1867年	旧暦1月5日東京都新宿区にて出生／里子に出されるがすぐに連れ戻される	旧暦9月17日愛媛県松山市にて出生
1868年	塩原家の養子となる	
1872年		父・隼太死去
1876年	養母・やすと共に夏目家に引き取られる	
1878年	一ツ橋（東京府立一中）中学に入学	
1880年		松山中学に入学
1881年	府立一中を中退・二松学舎に転校・大学予備門受験のため成立学舎へ転校	
1883年		松山中学を退学し上京
1884年	東京大学予備門に入学	東京大学予備門に入学
1888年	夏目姓に復籍	咯血。以後たびたび咯血する
1889年	正岡子規と知り合う／漱石と号する	夏目漱石と知り合う／子規と号する
1890年	文科大学（東京大学文学部）に入学	漱石と文書論往復／文科大学（東京大学文学部）に入学
1892年	東京専門学校講師となる	大学中退／日本新聞社入社
1893年	文科大学卒業／東京師範学校の英語嘱託になる	
1894年		上根岸八二（子規庵）に転居
1895年	愛媛県尋常中学校に赴任／中根境子と見合い・婚約	日清戦争従軍記者として大連・金州へ派遣／帰国の途中で咯血／療養のため漱石の愚陀仏庵に居候する(51日間)
1896年	熊本の第5高等学校講師として赴任／境子と結婚	脊椎カリエスに罹っていることが判明する
1900年	イギリスへ留学	
1902年		9月19日死去
1903年	イギリスから帰国／第一高等学校及び東京帝国大学の講師になる	
1904年	「吾輩は猫である」を発表 以後数々の作品を発表する	
1907年	朝日新聞社に入社	
1910年	大量吐血し一時危篤	
1916年	12月9日死去	

	書名(漢字)	著者名	出版社	出版年	請求記号
同時代を生きた二人 ～漱石と子規～					
1	慶応三年生まれ七人の旋毛曲り	坪内 祐三／著	マガジンハウス	2001.3	910.26
2	文豪の素顔	高橋 敏夫／監修	エクスナレッジ	2015.7	910.26
3	子規と漱石	小森 陽一／著	集英社	2016.1	910.268
4	回想子規・漱石	高浜 虚子／著	岩波書店	2002.8	B911.3
5	子規のココア・漱石のカステラ	坪内 稔典／著	日本放送出版協会	1998.2	911.3
6	ノボさん	伊集院 静／著	講談社	2013.11	913.6
7	漱石・子規往復書簡集	[夏目 漱石／著]	岩波書店	2002.1	B915.6
8	手紙 ロンドンの焼芋	関 宏夫／著	関宏夫	2013.7	C915.6
9	司馬遼太郎全集 24 坂の上の雲	司馬 遼太郎／[著]	文芸春秋	1977	918.68
10	司馬遼太郎全集 25 坂の上の雲	司馬 遼太郎／[著]	文芸春秋	1977	918.68
11	司馬遼太郎全集 26 坂の上の雲	司馬 遼太郎／[著]	文芸春秋	1977	918.68
夏目漱石ってどんな人 ～漱石の俳句・漢詩～					
1	夏目漱石周辺人物事典	原武 哲／編	笠間書院	2014.7	R910.2
2	新潮日本文学アルバム 夏目漱石		新潮社	1983.11	910.26
3	漱石を読みなおす	小森 陽一／著	筑摩書房	1995.6	S910.268
4	漱石追想	十川 信介／編	岩波書店	2016.3	B910.268
5	夏目漱石	十川 信介／著	岩波書店	2016.11	S910.268
6	コレクション日本歌人選 037 漱石の俳句・漢詩	和歌文学会／監修	笠間書院	2011.1	911.1
7	漱石俳句集	[夏目 漱石／著]	岩波書店	1990.4	B911.368
8	笑う漱石	夏目 漱石／俳句	七つ森書館	2015.3	911.368
9	漱石紀行文集	[夏目 漱石／著]	岩波書店	2016.7	B915.6
10	漱石全集 第12巻 初期の文章及詩歌俳句	夏目 漱石／著	岩波書店	1985.9	918.68
11	漱石全集 第17巻 俳句 連句 俳体詩 短歌 新体詩	夏目 金之助／著	岩波書店	1996.1	918.68
12	漱石の夏休み帳	関 宏夫／著	嵩書房出版	2009.11	C919
正岡子規ってどんな人					
1	新潮日本文学アルバム 正岡子規		新潮社	1986.1	910.26
2	歌よみに与ふる書	正岡 子規／著	岩波書店	1984.1	911.1

3	子規歌集	[正岡 子規／著]	岩波書店	1986	B911.1
4	コレクション日本歌人選 036 正岡子規	和歌文学会／監修	笠間書院	2012.1	911.10
5	歌よみ人正岡子規	復本 一郎／著	岩波書店	2014.2	911.3
6	柿喰ふ子規の俳句作法	坪内 稔典／著	岩波書店	2005.9	911.3
7	子規とその時代	復本 一郎／著	三省堂	2012.7	911.3
8	子規庵・千客万来	復本 一郎／著	コールサク社	2016.6	911.3
9	子規365日	夏井 いつき／著	朝日新聞出版	2008.8	911.3
10	松蘿玉液	正岡 子規／著	岩波書店	1984.2	B911.3
11	正岡子規	ドナルド・キーン／著	新潮社	2012.8	911.3
12	正岡子規		愛媛新聞社	2003.12	911.3
13	正岡子規の世界	『俳句』編集部／編	角川学芸出版	2010.6	911.3
14	墨汁一滴	正岡 子規／著	岩波書店	1984.3	B914.6
15	仰臥漫録	正岡 子規／著	岩波書店	1983.11	B915.6
16	新日本古典文学大系 27 明治編 正岡子規集	中野 三敏／[ほか]編集 委員	岩波書店	2003.3	918.6